

<https://lfb.mof.go.jp/recruit/saiyou.html>



https://twitter.com/MOF_LFB_recruit



<https://www.facebook.com/zaimukyoku>



https://www.instagram.com/mof_lfb_recruit/



財務省財務局総合職

採用案内

2023

RECRUITMENT INFORMATION

国と地域をつなぐ。



CONTENTS ~目次~

- P03 **MISSION** ~財務局の使命~
- P04 **INTRODUCTION** ~財務局総合職とは~
- P05 **FIELD** ~財務局総合職が活躍する国内外の幅広いフィールド~
- P06 **CAREER PATH** ~キャリアパス~
- P08 **MESSAGE** ~職員からのメッセージ~
- P22 **WORK LIFE BALANCE** ~働き方改革に取り組む職員の声~
- P24 **INTERVIEW** ~1年生職員インタビュー~
- P26 **QUESTION & ANSWER** ~採用情報ほか~
- PASSION** ~人事担当者からのメッセージ~
- P27 **NETWORK** ~財務局のネットワーク~
- ORGANIZATION** ~財務局の組織と業務~

MISSION

～財務局の使命～

財務省の総合出先機関として、また、金融庁からの事務委任を受け、経済・財政・金融に関する施策を実施

財務省及び金融庁の施策を地域に広報するとともに、地域の課題や地域経済の実態を本省庁に伝達し、効果的な施策の形成に寄与

地域の実情を踏まえた施策の実施を通じて、地域貢献に努めるとともに、国民生活の安定・向上と我が国経済の発展に貢献

INTRODUCTION

～財務局総合職とは～

財務局総合職は、財務省の総合職採用の一つとして、
また、国の政策だけでなく地域の実情にも精通する職員として、
財務本省・金融庁を中心に勤務しつつ、
全国の財務局や海外など幅広いフィールドで活躍しています。

地域貢献

国家公務員だからこそ地域と向き合う

社会経済環境が変化する中、国の大きな方向性を考える際にも地域の視点が不可欠となっています。財務局は、地域に根差した組織として日々地域と向き合い、地域の課題解決に貢献しています。また、財務局総合職は、その知見を生かして霞が関の政策形成にも寄与しています。

現場力

政策の企画立案から執行まで

財務局総合職は、政策の企画立案だけでなく、執行にまで携わる機会を多く得られます。本省庁での政策の企画立案と、財務局などでの政策の執行現場をそれぞれ経験することにより、これから何をすべきか、どうすればうまくいくか、多様な経験に基づき考え、発信することができます。

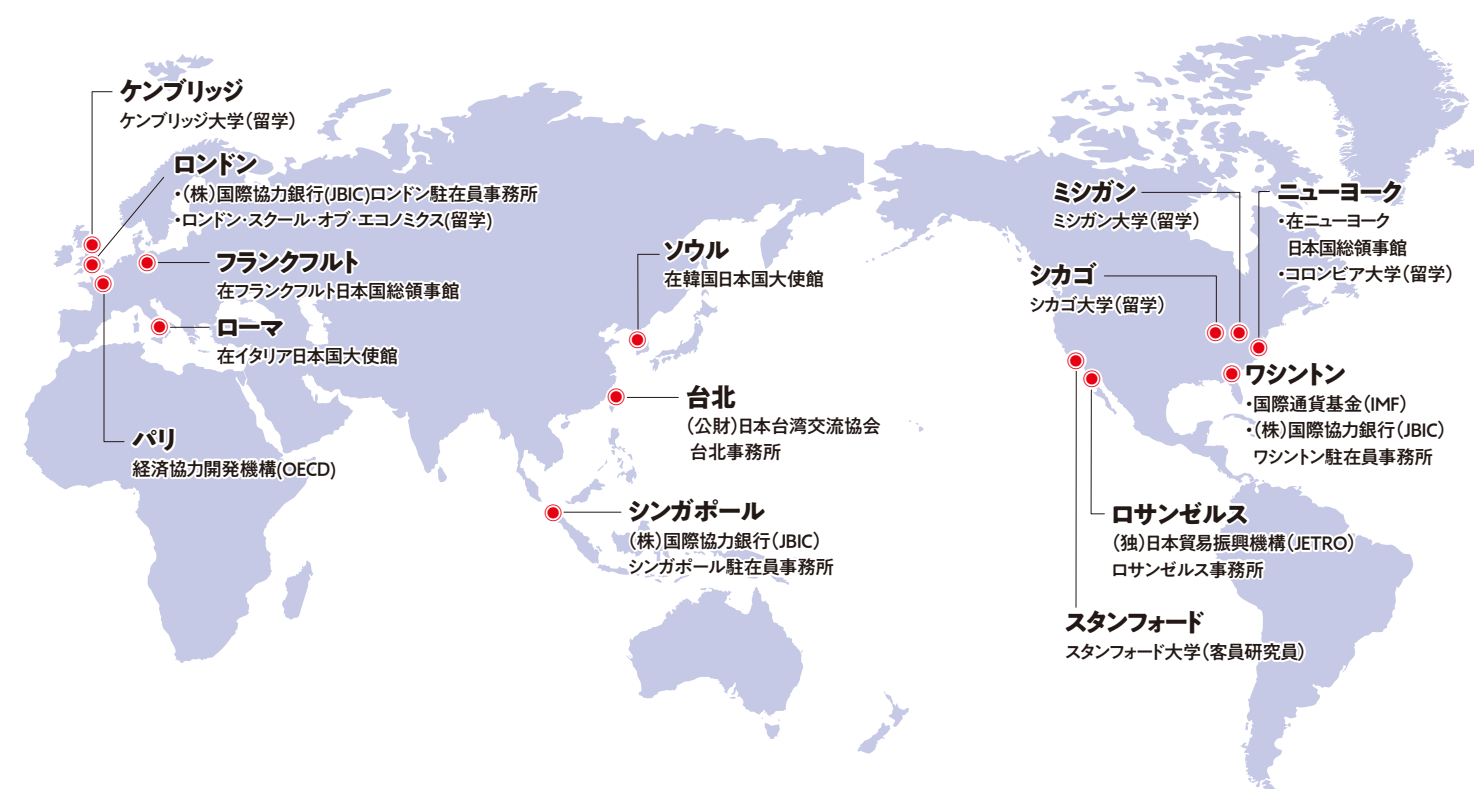
総合力

幅広い経験により養われる総合力

財務局総合職は、国内外の幅広いフィールドで勤務することにより、行政官としての総合力を養います。同時に、経済・財政・金融に関する政策に第一線で携わる中で、また研修や留学等を通じて、高い専門性を身に付けていきます。

FIELD

～財務局総合職が活躍する
国内外の幅広いフィールド～



※2023年3月1日時点

CAREER PATH

～キャリアパス～

まず2年間の霞が関勤務からスタートし、その後は地方での勤務も交えながら、政策の企画立案と執行をそれぞれ経験していきます。

財務局総合職は、霞が関や全国の財務局以外にも多様な勤務地を有しており、各職員は、自身の希望や家庭の事情などに合わせた、独自のキャリアパスを形成しています。



※職員は写真撮影時のみマスクを外しています。

キャリアパスの実例

勤務年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	...
	係員		係長				課長補佐									
職員A	■	■	○	○	▲	▲	▲	○	◆	◆	◆	▲	▲	▲	■	
職員B	■	■	○	■	■	■	■	■	■	▲	○	▲	▲	▲	○	
職員C	■	■	○	○	■	▲	▲	○	○	◆	◆	■	◆	■	■	
職員D	■	■	○	▲	▲	◆	◆	■	▲	▲	▲	▲	▲	○	○	
職員E	■	■	○	■	■	■	■	▲	▲	◆	▲	◆	◆	◆	■	

■ 財務省 ▲ 金融庁 ○ 財務局 ◆ 他府省庁等 ◆ 海外勤務・留学

財務省大臣官房地方課

地域社会のニーズに応える

実は財務局が、皆さんの身近なところで仕事をしていることを知っていますか？

財務局は日本全国で60箇所以上に所在しており、地域ごとの特性を踏まえた財政・金融に関する施策の実施を通じて、皆さんの住む地域に貢献しています。

私が所属する地方課地方連携推進係は、財務局が地域にどのように役立つことができるかを考え、国と地域をつなぐことを目標に、財務局の「地域連携」の取組を推進しています。例えば、財務局が地域に貢献するための方針の作成や、地域の方々に財務局を身近に感じてもらうための取組を事例集として公表しています。また、財務局が地域から聞き取った声を霞が関の関係者へ共有し、政策に活かしてもらうことも大切な仕事の一つです。

地域によって直面している課題は様々あり、地域の実情やニーズに応じた施策が必要となりますが、そのためには経験や知識のみならず人脈も大切になるのではないのでしょうか。政策形成の「現場」と地域の「現場」の両方を経験できる財務局総合職において、私は、職務経験を積み重ね、多くのことを吸収しながら、地域のため、日本のために貢献したいとの思いを胸に抱いています。皆さんが同じ志を持っているのであれば、ぜひ一度財務局の話を聞きに来てみてください！



山西 雛歌 [2021年採用]
YAMANISHI Hinata

2021年 財務省大臣官房政策金融課
2022年 現職

金融庁総合政策局リスク分析総括課

データを活用し、金融システムの現状を紐解く



河村 大生 [2021年採用]
KAWAMURA Taiki

2021年 財務省大臣官房総合政策課
2022年 現職

金融庁データ分析統括室では、気候変動等の経済環境の変化や金利等の金融市場の変調が、金融機関や金融システムの安定性にどのような影響を与えるかについて分析を行っています。

日頃の業務では、マーケットや銀行のモニタリングを行っている課室と連携をとり、国際会議等で使用する資料を作成しています。深度ある議論を行うためには、現状を適切に理解し、正確に意図を伝える必要があります。そのためには、どのようなデータを使えばよいか室内で熱い議論を交わし、時には民間企業から出向で来ている専門家のアドバイスを受けながら、日々奮闘しています。

私自身、金融分野については、入局前から専門的な知識があったわけではなく、ゼロからのスタートになりましたが、経験豊富な上司の助けや充実した研修制度もあり、専門的な知見を深めながら業務を行っています。

財務局総合職では、本省庁での勤務のほか、地方や海外と様々なフィールドで学ぶ機会があり、幅広い知識と経験を積み重ねながら成長することができます。希望ある社会を次世代に引き継ぐためには何が必要か。日本の未来を考えながら、皆さんと共に仕事ができる日を心待ちにしています。

北海道財務局理財部金融監督第一課 調査官

地域経済を支える事業者のために

金融監督第一課では、管轄地域内の地域銀行のモニタリングや金融分野の会議の運営など、金融行政に関する様々な業務を行っています。

ここ北海道においても、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や燃油・原材料価格の高騰などにより、事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

事業者が経営改善や事業再生などの取組を進めていく中で、個々の事業者の状況に応じたきめ細かな支援を実施できるよう、財務局は金融機関や支援機関などと連携しながら、支援態勢の強化に取り組んでいます。

財務局は国と地域をつなぐ役割を担っていますが、地域の中においても、地域経済を支えるために地域内の関係機関をつなぐ重要な役割を担っていると強く感じています。

日々の業務の中では、実際に事業者を訪問し、業況や各種支援策の活用状況などについてヒアリングを実施する機会もあります。このような「現場」の声を聞く経験は、行政官としての糧になっており、今後の本省庁での業務においても非常に役立つものだと考えています。

このように、財務局総合職は本省庁での勤務だけでなく、財務局で政策の執行に携わることで「現場」の視点を身に付けられることが大きな魅力です。幅広い視点を身につけながら国や地域の課題解決に挑戦したいと考えている方は、ぜひチャレンジしてみてください。



倉又 廉 [2020年採用]
KURAMATA Ren

2020年 財務省主計局主計企画官付調整係
2021年 財務省主計局調査課
2022年 現職

東海財務局総務部経済調査課 調査官

地域の声を国に届けるために



吉田 祥子 [2019年採用]
YOSHIDA Shoko

2019年 財務省理財局財政投融资総括課
2020年 財務省理財局国有財産企画課
2021年 金融庁総合政策局総合政策課 係長
2022年 現職

財務局の経済調査課では、企業や団体へのヒアリングなどを通じて、管内（東海財務局であれば愛知・静岡・三重・岐阜の4県）の経済情勢や景気を的確に把握・分析し、公表しています。四半期ごとの全国財務局長会議では、経済情勢の本省への報告に加えて、毎回のテーマに沿って地域の特色ある企業の取組紹介なども行います。

ヒアリングでは、実際に企業に訪問して足元の景況や政府への要望などを伺ったり、電話で大企業から中小企業まで様々な立場の方にお話を伺ったりしています。報道や指標だけで把握できない現場の方の不安や困りごとなどを伺い、生の声を本省庁に届け、政策立案の一助となることが、調査官として私に求められている大切な役割だと日々感じています。足元の厳しい社会・経済の状況を乗り越えるべく、懸命に働いている方々とのお話は新たな気づきがたくさんあるとともに、胸を打たれるものがあります。

財務局総合職では国と地域、海外まで幅広い活躍のフィールドを持っており、年次を重ねながら多様な経験と人脈を積み上げ、より実のある政策立案が叶えられます。志高くチャレンジ精神旺盛な皆さんと一緒に働くことを楽しみにしております。

金融庁総合政策局総務課国際室 係長

「金融」で国際協力

皆さんは金融分野の国際協力と聞くと何をイメージしますか。金融機関の活動がグローバル化し、海外当局との連携がますます重要となる中、私の所属する金融庁国際室国際協力係では、アジアを中心とした新興国を対象に、定期的な協議や日本の知見・経験の共有を通して、金融当局間の協力関係強化に取り組んでいます。また、各国の金融インフラ整備を支援することで、日本企業の海外でのビジネスを支えています。

例えばベトナムでは、過去10年で証券市場が急速に成長する反面、株式の相場操縦やインサイダー取引が発生しており、そのような不正取引を取り締まるための市場監視能力の強化が課題となっています。出張やオンライン会議でベトナムの証券当局から直接話を聞き、過去に同様の課題に直面しながら制度設計を進めてきた日本の金融行政の経験の共有が求められていることを実感しています。

これまでも、一年毎に全く異なる分野に携わり、様々なバックグラウンドを持つ同僚とともに日々新鮮な気持ちで業務にあたってきました。毎日が勉強ですが、日々新たな発見があり、自分の知識や経験が広がっていくのは楽しいことです。次は皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



小倉 美都 [2018年採用]
OGURA Mitsu

2018年 財務省大臣官房総合政策課
2019年 財務省主税局調査課
2020年 財務省国際局地域協力課国際調整室 係長
2021年 留学(英・LSE)
2022年 現職

財務省理財局国庫課 係長

通貨制度を考える



西 岳大 [2018年採用]
NISHI Takehiro

2018年 財務省理財局財政投融资総括課
2019年 金融庁総合政策局リスク分析総括課
2020年 金融庁監督局銀行第二課
地域金融生産性向上支援室 係長
2021年 東海財務局総務部経済調査課 調査官
2022年 現職

皆さんはCBDC(中央銀行デジタル通貨)という言葉を知っていますか。CBDCとは、新たな形態の電子的な中央銀行マネーであり、紙幣や民間銀行が中央銀行に保有する当座預金とは異なるものです。現時点で、日本を含む主要国において、その発行は決定されておませんが、欧州や米国など世界各国で議論されており、日本においても、日本銀行が2021年より実証実験を行っています。

現在、私は通貨制度を所管する理財局国庫課において、CBDCの在り方を検討しており、制度的な論点等の検討や関連情報の収集などが主な業務です。今までに経験が無い業務であり、自身の知見不足を痛感しつつも、知識・経験豊富な上司や同僚に助けをもらいながら、業務を行っています。

財務局総合職の魅力は、幅広い業務のフィールドがあり、政策の企画立案を行う霞が関のみならず、執行部門である財務局での勤務の機会が用意されている点です。今まで、財務省・金融庁・財務局と勤務しましたが、いずれの業務においても想像以上に新たな知見を得られ、行政官としての成長を感じることができています。政策の企画立案から執行まで、両方に興味をお持ちの方は、ぜひ説明会にいらっしやってください。

関東財務局前橋財務事務所 管財課長

国と地域をつなぐ～国有財産行政の現場から～

問題です。
あなたは国有地を管理する職員です。「国有地の崖が崩れた」「倒木が発生した」といった連絡を受けたとき、まず何をすべきでしょうか。

答えはさておき、私は今、群馬県内に所在する国有財産に関する業務の責任者として勤務しています。県内に所在する国有財産・国有地を適正に管理し、地域のニーズに応じて処分することが主な業務です。土地はその地域の歴史そのものですから、より良い国有財産行政を遂行するために、その地域に向き合い、理解し、共に未来を考えることが任務です。そして、これは財務局の使命である地域貢献に他なりません。

群馬県は、首都圏の一翼を担う都市部から、関東平野の終点である山間・農村部までその風景は様々であり、ある日には売却が見込まれる都市部の国有地を議論したと思えば、次の日には利活用が困難な山間部にて雑草をかき分けながら国有地を現地確認するなど、激動の日々を過ごしています。

財務局総合職は、霞が関での「政策立案」だけでなく、地方での「政策執行」の双方に携わることができます。なかでも、全国様々な現場を抱える国有財産行政において、「立案」と「執行」は車の両輪であり、それぞれが同じ速度でないと目指すべき方向に真つすぐ進みません。その結節点を担うのが我々の役割です。

さて、冒頭の問題への答えは「現場をみること」です。

あらゆる政策にそれぞれの現場があります。そして、現場でうまく機能しない政策に意味はありません。政策立案だけでなく、執行にも携わり、次の政策立案に活かしていく。そんな「政策実現力」を有する行政官を目指して、これからも私は奮闘していきます。



諸田 直也 [2016年採用]
MOROTA Naoya

2018年 金融庁監督局銀行第二課 係長
2019年 財務省大臣官房総合政策課 係長
2020年 北陸財務局経済調査課 調査官
2021年 財務省大臣官房政策金融課 係長
2022年 現職

近畿財務局理財部 金融監督第一課長

金融行政を通じた地域の課題解決への貢献



新井 崇徳 [2008年採用]
ARAI Takanori

2015年 内閣府本府地方創生推進室 参事官補佐
2016年 福岡財務支局理財部金融監督第一課 上席調査官
2016年 金融庁監督局銀行第二課 課長補佐
2019年 外務省在フランクフルト日本国総領事館 領事
2022年 現職

金融監督第1課は、管轄地域内の地域銀行のモニタリングを主要業務としています。

具体的には、金融庁からのモニタリング方針や各種データも活用しながら、頭取や役員、部長、本部各部、営業店等の各階層等との対話を通じて金融機関の健全性や金融仲介機能の発揮状況を確認しています。また、財務局の広範な地域ネットワークを活用し、金融機関のみならず、自治体や商工団体等とも連携して、地域における事業者支援態勢の構築に取り組んでいます。さらに、規制緩和等により可能となった金融機関による地域経済活性化等に向けた取組（地域商社やデジタル子会社の設立等）を後押ししています。

こうした業務は、地域の実情を踏まえた金融行政関連施策の実施を通じて、地域の課題解決、ひいては国民生活の安定・向上と我が国経済の発展に貢献するといった財務局のミッションを全うするものであり、自分自身の成長にもつながるものだと感じています。財務局総合職では、財務局での勤務を含めて自らの成長につながる多様な機会を得ることができると思います。様々な経験を通じて自分自身も成長しつつ、日本の発展にも貢献したいという想いを持った方々と共に働ける日を楽しみにしています。

金融庁企画市場局総務課 課長補佐

制度をつくり時代をつくる

皆さんも、スマホのアプリを使って、銀行口座の預金残高を確認したり、毎月のアルバイト代や生活費などを管理したりすることはあるかもしれません。

情報通信技術の発達により、金融サービスの形態も多様化しています。銀行のような伝統的な金融機関とは違った、フィンテック系の企業などが金融分野に参入し、多様な金融サービスをワンストップで提供する動きなどもあります。こうした動きを後押しするとともに、私たちが安心してサービスを利用できるように、金融を取り巻く環境の変化に応じ、適切なルールを整備することが必要です。

私は、金融庁の制度企画・立案部門で、所管法令の解釈や見直し、新しい法令の策定作業に関わっています。イノベーションを促進しつつ利用者保護を図ることが、制度設計においては重要な視点です。

私はこれまで、金融庁のほか財務省・財務局での様々な仕事を通じ、学生時代はとっつきにくいと感じていた経済・財政・金融分野についても学びを深めています。

世の中の役に立つために国家公務員を目指す人も多いはずですが、せっかくなら、自分自身の新たな興味・関心を開拓し、常に成長し続けられるような仕事ができたら、よりおもしろいでしょう。わからないことにも目が輝く人をお待ちしています。



池永 真美子 [2015年採用]
IKENAGA Mamiko

2017年 国際局開発政策課 係長
2018年 東海財務局理財部 金融証券検査官
2019年 財務省大臣官房政策金融課 係長
2020年 財務省大臣官房地方課 係長
2021年 現職

財務省大臣官房総合政策課 課長補佐 兼 経済動向調査官

経済調査：次の一手のためのデータ分析



原 弘樹 [2006年採用]
HARA Hiroki

2014年 内閣府政策統括官
(経済社会システム担当)
付参事官(財政運営基本担当)
付参事官補佐
2016年 財務省国際局為替市場課 課長補佐
2019年 スタンフォード大学客員研究員
2021年 金融庁総合政策局総合政策課
課長補佐
2022年 現職

突然ですが、今、景気は良いと思いますか？ 2023年1月時点、物価高などの経済動向が連日紙面を賑わせています。普段の生活では、また食料品が値上げされた、バイト代が上がらない、などを感じる場面があるかもしれません。しかし、企業に目を移すと、過去最高の業績、株価の最高値更新など、絶好調の企業もあります。つまり、置かれた立場によって経済状況はさまざまであると言えます。

財政政策など各種政策を企画立案・執行するためには、「今何が起きているのか」、「今後何が起ころうとしているのか」を適切に把握する必要があります。例えば、「景気が過熱している中で積極的な財政政策や金融緩和を行っても期待した効果は得られない」と指摘することは簡単ですが、リアルタイムでの現状把握が非常に難しいのです。

大臣官房総合政策課は、国内外の経済情勢を分析し、経済財政政策を担う省内外の関係部局との総合調整機能を果たしています。その中で私は、財務局から入手する地方経済の各種データや地域企業へのヒアリング情報を分析し、その結果を省内幹部や関係部署に報告しつつ、調査結果の公表直前には記者会見を行います。最近は様々なデータが充実してきましたが、それらを活用して今の経済情勢についてどのようなストーリーを語るのか、省内で日々議論しています。

また就活生に戻ったとしても同じ道を選ぶと言えるほど、学生時代には想像できなかった貴重な経験と充実した社会人生活を送っています。もちろん厳しいときもありますが、振り返れば自分を成長させる糧となっていたと実感できる職場です。国と地方の両面から日本を良くする業務に興味のある方、ぜひ財務局の門を叩いてみてください。

金融庁監督局銀行第二課 課長補佐

金融行政を通じた地域経済の活性化

私は、金融庁で地域金融行政に関する企画立案及び財務局や他省庁、金融業界との調整業務を担当しています。皆さんは、金融庁で地域銀行の監督をしていると聞くと「金融検査」といった怖いイメージを持たれるかもしれませんが、行政の現場も時代に応じて変わりつつあります。

地域銀行は、人口減少やフィンテックの台頭といった大きな経営環境の変化に直面する中、足もとでは、新型コロナで増大した債務に苦しむ事業者への経営改善・事業再生支援が求められています。そのため、地域銀行が地域経済の回復・成長に一層貢献していくためには、自らが経営改革を進め、持続可能なビジネスモデルを構築していく必要があります。

私の役割は、地域経済を共に支えるパートナーとして、地域のために自ら変わろうとする地域銀行から信頼される「良き相談相手」となることです。地域銀行が壁にぶつかったときは、財務局や関係省庁とも連携しながら一緒に解決策を考える。時代に合わない規制上の課題があれば、新たな仕組みをつくる。地域商社の設立やスタートアップへの出資、人材紹介、ITシステム販売といった近年における地域銀行の業務範囲の規制緩和も、こうした対話と思考、実践の積み重ねから生まれたものです。

「金融行政を通じて地域経済を元気にしたい」と思われる方は、ぜひ財務局総合職の門を叩いてください。私も志を共にする皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



松井 正太 [2010年採用]
MATSUI Shota

2015年 財務省大臣官房地方課 係長
2016年 東海財務局理財部金融監督第二課
上席調査官
2017年 留学(米・カリフォルニア大学
サンディエゴ校・米・コロンビア大学)
2019年 財務省大臣官房総合政策課 課長補佐
2021年 現職

財務省主計局 主計官補佐(農林水産担当)

さんまが高級魚？



佐藤 寿彦 [2005年採用]
SATO Toshihiko

2016年 外務省在フランクフルト
日本国総領事館 領事
2019年 財務省理財局総務課たばこ塩事業室
たばこ塩企画調整官
2020年 財務省理財局国有財産調整課
総括課長補佐
2021年 財務省主計局調査課兼司計課
課長補佐
2022年 現職

私は、主計局農林水産係の主査として、農林水産のうち「林」と「水」の予算を担当しています。

最近、さんまが獲れないというニュースを聞いたことはありませんか。記録的な不漁により、さんまは高級魚になりつつあるそうです。さんまに限らず、我が国周辺海域では、かつてのように魚が獲れなくなっています。これが続くと魚は嗜好品になってしまうかもしれません。食料安保の観点からも問題です。他にも、燃油価格の高騰、漁業者の高年齢化、海洋環境の変化など様々な課題があります。一方で、海外に目を向けると水産業は成長産業となっています。北欧では漁師が若者のなりたい職業の上位に来る国もあるそうです。

予算というツールを使って、課題をどう解決していくのか。これが私のやっている仕事の本質です。予算を決めるということは政策を決めるということですので、大きな責任が生じます。そのため、広範囲にわたる担当政策分野について継続的な勉強が必要ですし、予算編成期には業務が深夜まで及びますが、より良い制度設計となるよう多くの人と議論することに面白さを感じることもできます。

財務局総合職では、新聞に載るような大きな仕事でありながら、身近な生活にも直結する、そんなやりがいのある業務が待っています。

財務省理財局国有財産企画課企画推進室長

地域・社会の課題解決の最適解を追求する ～国有財産行政の最適利用～

皆さんの身の回りには多くの国有財産が存在しています。皆さんご存知の名所や、近くの公園や公共施設の敷地は実は国有地だったということは珍しい話ではありません。

国有財産は長きにわたり地域や社会に貢献してきましたが、その有用さ、希少さから、所有権は残しつつ、最適利用を図ることで将来世代に承継していく取組を進めています。我々も街づくりの担い手として、土地活用を通じて地域や社会の課題解決（例えば、街のコンパクト化、賑わいの創出など）の最適解を追求することが求められています。

このほか、相続件数の増加や土地の所有意識の変化を背景に、所有者の分からない土地の発生を防ぐため、不動産を手放して国に帰属させる制度（相続土地国庫帰属制度）が始まります。今後、全国各地で多種多様な不動産の帰属が予想されるところ、帰属した不動産の取扱いも注目されています。

このように、皆さんの身近にある国有財産も地域や社会の変容への適応が求められています。従来から最適解とされていた手法のみでは限界があり、未知の課題に対する新たな解を導いていくためには、多様なバックグラウンドを持つ皆さんの大胆かつ柔軟な発想が必要です。皆さんの挑戦を心待ちにしています。



桑田 弦 [2002年採用]
KUWADA Yuzuru

2013年 独立行政法人日本貿易振興機構
ロサンゼルス事務所 所員
2016年 財務省理財局国有財産業務課
総括課長補佐
2018年 財務省主計局調査課兼司計課
課長補佐
2019年 財務省主計局 主計官補佐
（農林水産担当）
2021年 現職

関東財務局東京財務事務所 次長

地域と歩み、希望ある社会を次世代へ



奥 愛 [1998年採用]
OKU Ai

2011年 財務省大臣官房信用機構課 課長補佐
2012年 財務省大臣官房総合政策課 課長補佐
2014年 財務省財務総合政策研究所
主任研究官・総括主任研究官
2021年 関東財務局 総務課長
2022年 現職

この「地域と歩み、希望ある社会を次世代へ」は職員が作った関東財務局のスローガンです。私は関東財務局に異動してこのスローガンを知った時、職員が目指す方向性がぶれずに一体となれる、とてもいい言葉だと思いました。

私はこれまで、財務省や金融庁勤務、海外留学をしてきました。ここでは、広い視野を持ちながら、多様な意見を調整してまとめていく経験を積んできました。

そして今は、関東財務局の本局勤務を経て、東京財務事務所で働いています。事務所は、地域の方々との距離が非常に近いです。職員は、地域の声に耳を傾け、関係者と連携しながら地域の課題を解決しようと頑張っています。

先日、事務所の職員が講師となって高校で行われた金融リテラシー講座に参加してきました。お金の使い方やクレジットカードのリボ払いの注意点について、私も学生と一緒に話し合ってきました。

財務局の仕事を通じて、人とのつながり、地域とのつながりを強く感じます。地域に貢献する仕事ができることに日々感謝しながら働いています。皆さんも一緒に働いてみませんか。

財務省理財局 国有財産業務課長

国有財産の有効活用を通じた地域貢献

財務局総合職を志望される方は「地域貢献」に関心があるのではないのでしょうか。まちづくりといった観点で地域貢献に直接携わることができ、また、自分が手掛けた仕事の成果を直接感じとれるのが国有財産行政の醍醐味だと思います。

これまで地方公共団体や民間への売却や貸付けにより地域貢献するとともに、税外収入として国庫に貢献していますが、令和4年度に成果が得られた事例を中心に紹介します。

まちづくりに配慮した 二段階一般競争入札(旧九段会館)

二段階一般競争入札とは、まちづくりに配慮した土地利用のため、企画提案書の提出を受け、審査した後、審査通過者による価格競争で落札者を決定する方法ですが、旧九段会館はその一例です。昭和9年に建設され、昭和史の舞台にもなったことがあるクラシカルな建物で、国の登録有形文化財に指定されています。北の丸公園とお濠に面した好立地にあり、歴史的価値の保存・復元とオフィスビルを中心とした高度利用を一体的に図るプロジェクト（70年の定期借地）であったことから、二段階一般競争入札が活用されました。令和4年10月に九段会館テラスとして開業し、新たな歴史を刻み始めました。

再開発事業への参画 (大手町ブレイス)

再開発エリアに国有地が所在している場合には再開発事業に参画することがありますが、大手町ブレイスはその一例です。再開発の高層ビルの売却であったことからノウハウを有する信託銀行に信託し、令和4年11月に売却契約締結に至りましたが、約4,400億円という国有地として過去最大規模の金額となり、不動産マーケットにおいて大きな話題になりました。

相続土地国庫帰属法の施行

人口減少や高齢化の進展により、空き地・空き家問題や所有者不明土地の問題



梅野 雄一郎 [1995年採用]
UMENO Yuichiro

2016年 関東財務局理財部 金融監督官
2017年 財務省大臣官房地方課 人事調整企画室長
2020年 関東財務局 管財第二部長
2021年 財務省理財局国有財産業務課
国有財産審理室長
2022年 現職

が顕在化しています。所有者不明土地の発生を抑えるため、相続により土地を取得した者が土地を手放して国庫に帰属させることを可能とする制度が令和5年4月から始まりました。制度は法務省が所管していますが、農地・林野以外の宅地・原野等は財務局が管理することになります。また、民法上も相続人不存在の財産は最終的に国庫帰属されることになっており、処分が難しい不動産が増えていきます。所有者として管理していくことは勿論ですが、地域貢献に役立てることができるポテンシャルを持った財産が眠っている可能性があります。地域との対話も含めてチャレンジングな取組が期待されます。

国有財産行政の最前線は「現場（財務局）」であり、地域と顔の見える距離感で仕事することに大きな魅力があります。財務局総合職は現場経験がキャリアパスに組み込まれており、やりがいを持てることは間違いありません。チャレンジングな仕事をしたい皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

九段会館テラス



国庫帰属財産の実例



地域社会の課題解決に向けて

事業者支援態勢の構築

地域の活性化に向けては、その地域に根差して活動を行っている事業者が活力を維持し発展していくことが重要ですが、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加えて、燃油・原材料価格の高騰など、事業者を取り巻く環境は厳しさを増しています。

事業者支援に関しては政府全体で様々な施策が展開されており、北海道財務局でも、北海道庁、北海道経済産業局、北海道信用保証協会との共催で、「地域経済・金融懇談会」を開催し、金融機関、支援機関の実務担当者の参加を得て、支援に当たっての課題や対応策をワークショップ形式で議論する取組を昨年度から継続しています。広大な地域に人口や機能が分散する北海道の地域特性を踏まえて、道内を7つの経済圏に分け、Web会議システムを活用しつつ地域別に会合を開催しており、参加者からは、これまでつながりが薄かった関係者とも取組や悩みを共有できたといった声が聞かれています。

また、事業者の支援に当たっては、事業者に近い存在であり、日頃から緊密な関係を築いている地域金融機関の役割が重要です。財務局の金融監督業務においても、それぞれの金融機関が、事業者に対する適切かつ迅速な資金繰り支援や、経済社会構造の変化に適応が必要な事業者への経営改善・事業転換支援など、実



伊藤 美月 [1993年採用]
ITO Mizuki

2016年 関東財務局 横浜財務事務所長
2019年 財務省大臣官房地方課 業務調整室長
2020年 株式会社地域経済活性化支援機構
執行役員 総務管理部 政策審議役
2022年 現職

情に応じた支援を継続していくよう、対話などを通じて促しています。

地域に根差し、幅広い業務で地域を支える

このほか、財務局理財部の業務は、災害査定における立会業務、予算執行の実態調査、地方公共団体に対する貸付や財務状況の把握、外為法に基づく検査業務

などがあり、様々な形で健全な財政の確保や地域の生活の安定・向上に貢献しています。

財務局の一員となって30年になりますが、現在私が勤務している理財部関係の業務について過去を振り返ってみると、金融機関の検査・監督業務など変化がみられるものがあったり、詐欺的な投資勧誘に関する注意喚起や学生向けの金融経済教育のように広がりを見せるものがあったりと、とても刺激的です。

また、業務を進めるに当たって「地域活性化」を意識することが増えたことも特徴であり、この点では、各地域に置かれている財務局・財務事務所・出張所の存在が益々重要性を増していると思います。

地域社会の課題は多種多様なものがありますが、その解決に向けて、財務局と一緒に働いて頂ける方とお会いできることを楽しみにしています。



「市場の番人」として

証券取引等監視委員会は、「市場の番人」とも呼ばれ、相場操縦といった不正取引に目を光らせ、透明で公正な市場を守ることをミッションとしています。私は事務局次長として、財務局と併せて約700人の担当職員が、市場監視の専門家集団としての力を存分に発揮できるよう、立入検査・調査の指揮を行うとともにデジタル化などの環境変化に対応した組織強化に取り組んでいます。

市場監視というと特殊な仕事と思われがちですが、財務局や金融庁で培った総合力を発揮することが求められる仕事です。東京証券取引所だけでも3,000社以上の上場会社があり、株式取引の注文件数は一日に数千万件にも及びます。膨大な数の取引から不正を見つけ出すためには、国内外の市場動向など取引の誘因を俯瞰的にみていくこと（鳥の眼）と、巧妙に仕組まれた取引を緻密に分析すること（虫の眼）の両方が求められます。金融取引や法令に関する知識だけでなく、経済全体の動きや実際に取引を行っているヒトへの理解があってはじめて良い仕事ができるのです。ちょっとした端緒からチームで粘り強く分析や調査を行い、不正を明らかにすることができたときは、ほっとするとともに責務の一端を果たすことができたというやりがいを感じられる瞬間です。

市場監視に限らず、社会的課題を解決していくためには、鳥の眼と虫の眼を併せ持つ複眼的視座が求められます。財務局では、霞が関にいただけではわからない、



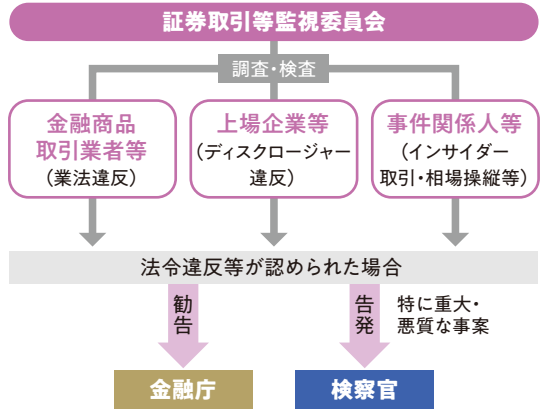
石村 幸三 [1990年採用]
ISHIMURA Kozo

2016年 金融庁監督局銀行第一課
統括モニタリング管理官
2017年 関東財務局 東京財務事務所長
2018年 金融庁総合政策局 リスク分析総括課長
2021年 金融庁監督局 参事官
2022年 現職

地域毎の課題や中小企業経営者のナマの声に触れることになります。一方で霞が関では、グローバル経済のうねりを感じながら日本の政策決定のダイナミズムに触れることになります。私もこれまで、財務局で経済調査や中小金融機関の監督を通じて現場感覚を養い、本省庁では国際的な金融規制のルール作りに参加するなど幅広い経験を積み上げてきました。

経済や社会の多様性が求められるなか、行政官として複眼的な視野を養うことはま

ずまず重要になってくるでしょう。財務局総合職として、財政・金融という大きなフィールドのなかで、地域経済の課題を現場で実感し、社会的課題の解決に向け一人の国家公務員として貢献できることが財務局総合職の醍醐味ではないかと思います。地域そして日本経済のためになりたい、そんな志を共有できる皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



九州財務局長

国と地域の架け橋として



財務局総合職には、財務本省や各地の財務局、金融庁など中央省庁、独立行政法人、政府系ファンド、海外の日本大使館や国際機関といった行政官としての経験を積むことができる多彩な活躍の舞台があります。財務局における政策執行の際は地域金融機関、地方自治体、商工団体、支援機関、地域に根差した企業など地域経済を支える様々な関係者とお会いする機会も多く、霞が関にいたるだけではわからない現場感覚を養えるほか、培った現場感覚を本省庁での政策立案に生かすこともできます。

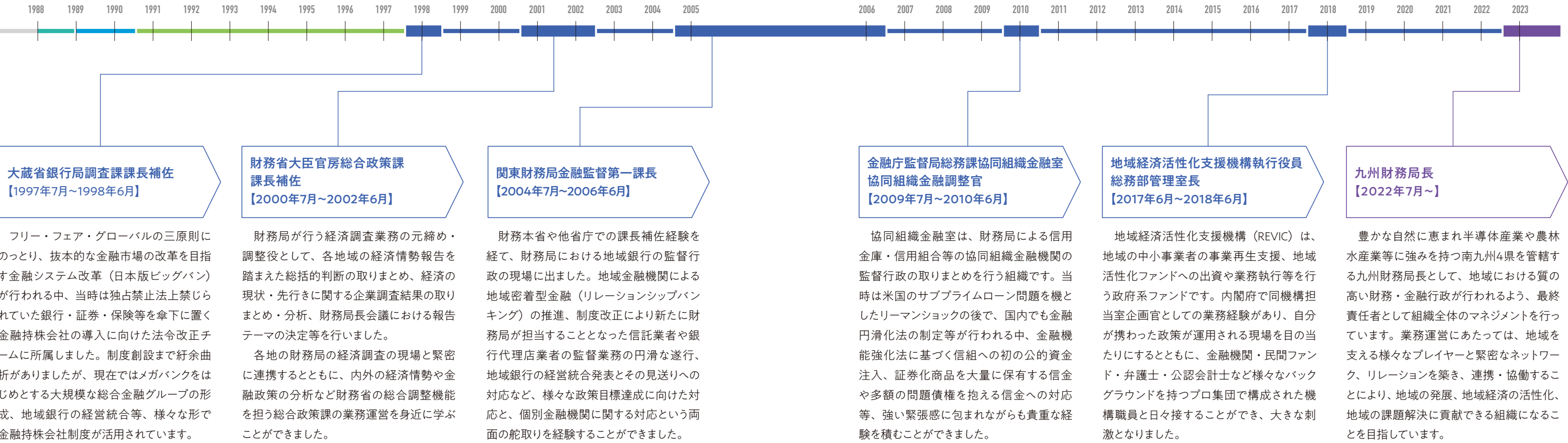
私は30数年間の勤務のうち4割を財務省・金融庁、4割を財務局で仕事をしました。色々な土地で多岐にわたる仕事をする過程で、多様なバックグラウンドを持つ多くの方々との出会いがあり、自身を成長させてくれる学び、気づきを得ることができ

ました。課されたミッションを遂行していくにあたっては、関係者と真摯に向き合い、互いに知恵を絞る過程で、課題解決力や調整力を磨くことができました。

地域における財務・金融行政の担い手である財務局のリーダーの一員として、地域を支え、地域の活性化や課題解決に貢献したいという意欲に溢れる皆さんをお待ちしています。

平岡 聡 [1988年採用]
HIRAOKA Satoshi

- 2015年九州財務局 理財部長
- 2017年株式会社地域経済活性化支援機構
執行役員 総務部 管理室長
- 2018年関東財務局 理財部長
- 2020年国家公務員共済組合連合会 総務部長
- 2022年現職



預金保険機構総務部 企画調整課長

万が一に備え、力を合わせて

金融機関は、多くの企業や個人からお金を預かり、円滑な資金供給を行うことで、我が国や地域経済の発展における重要な役割を担っています。その金融機関が破綻した際に、預金者や健全な取引先を保護することで、金融システムの安定を図るのが預金保険機構です。

金融機関の破綻は10年以上発生していませんが、突然起こる“万が一”の事態に備え、普段からあらゆる想定の下で対応策を検討しています。また近年の経済社会環境の変化やデジタル技術の進展等は、営業店舗を持たない金融機関を登場させるなど、金融サービスに劇的な変化をもたらしており、その動向把握も不可欠です。

当機構には、銀行員や公認会計士、裁判官・検事・弁護士、システム技術者等の高い専門性を有する人材が多数在籍しており、行政機関出身の私は、組織横断事項の調整業務等を担う中で、多様な文化と知見を持つ職員と力を合わせて業務に当たっています。

財務局総合職は、財務省や財務局だけでなく、預金保険機構のような公的機関や他省庁、地方公共団体まで、幅広い業務の機会に恵まれています。公務員を取り巻く昨今の環境は厳しいですが、その中の出会いは、あなたに良い刺激を与え、大きく成長させてくれるはずです。財務省財務局で働いてみたい、そう感じたあなたを、素敵な先輩・同僚との出会いが待っています。



寺田 仁史 [2009年採用]
TERADA Hitoshi

2015年 財務省主税局総務課 係長
2016年 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部
事務局 参事官補佐
2018年 長野県飯田市産業経済部
参事(地方創生人材支援制度派遣)
2020年 北陸財務局 経済調査課長
2021年 現職

熊本県水俣市 総務企画部長(地方創生人材支援制度派遣)

国家公務員と地方公務員、どっちがよいか



中谷 衛 [2004年採用]
NAKAYA Mamoru

2015年 外務省在メキシコ日本国大使館
一等書記官
2018年 財務省理財局国有財産業務課
総括課長補佐
2019年 財務省主計局調査課兼司計課
課長補佐
2020年 財務省主計局 主計官補佐
(国土交通担当)
2021年 現職

読者の中には国家公務員と地方公務員のどちらになろうか迷っている人がいるでしょう。両方（財務省と水俣市役所）を経験した私の話が参考になるかもしれません。

市役所では、良くも悪くも行政サービスの対象者と距離が近いです。水俣市は人口23,000人の小さなまちなので尚更です。担当する補助金の支給先が親戚や友人ということは珍しくありません。補助金の予算を削減したら叔父さんに怒られるかもしれません。

日常生活でも、市役所職員は目立ちます。「昨晚、かめまん（水俣市内の焼き鳥屋）で飲んでたでしょ」と目撃情報をわざわざ報告してくれます。いつも市民に見られているので、ゴミの分別は気を抜けませんし、スーパーで陳列棚の奥の方から新しい豆腐を取ることもできません。

良いこともダイレクトに伝わります。市民祭りが成功したら、お隣さんが「楽しかったよ」とほめてくれます。居酒屋の隣の席のお客さんが「昨日の市議会の答弁、大変だったな。ごろうさん」と声をかけてくれます。防災政策は家族や友達を守ることに直結します。良い政策を行って水俣市が栄えれば、自分の生活が豊かになります。

国家公務員、地方公務員にはそれぞれ楽しいこと、大変なことがあります。財務省財務局では両方経験できるチャンスがあります。迷ったら相談に乗りますので、官庁訪問のときに私を指名してください。

国際通貨基金(IMF) 理事補

霞が関から、熊本、岐阜、そしてロンドン、ケンブリッジ、DCへ

私は現在、米国ワシントンDCにある国際通貨基金（IMF）に出向し、IMFの意思決定機関である理事会関連の業務等に従事しています。具体的には、主にアジア・中南米地域の国々の担当に加え、気候変動政策、強靱性・持続可能性基金（RST）融資制度、危機予防的クレジットライン制度、金融規制監督・Fintech政策、脆弱国・紛争被害国（FCS）政策、IMFのリスク管理や独立評価機関（IEO）、等の政策分野を担当し、日々開催される理事会に向けたステートメントや理事の発言原稿等の作成、IMFスタッフや他国理事室等との協議等に加え、時には理事の代理として理事会の場で日本を代表し発言することもあります。自分の日々の業務一つ一つが、IMFにおいて日本政府を代表するというのはとてもチャレンジングで貴重な経験です。

私はこれまで、地方勤務や認可法人への出向を含め、政策金融、地域金融機関検査、電力行政、財政、税制、国有財産行政など、実に幅広い政策分野に携わるとともに、財務事務所での管理職・マネジメント経験や英国留学を経て、現在は米国ワシントンDCにて国際経済金融の最前線にいます。財務局総合職の最大の魅力は、本省庁や財務局等に限らず、他省庁や自治体等への出向、海外留学・勤務等、各人がオンリーワンのキャリアを築くことができる点だと感じます。皆さんの挑戦を待っています。



渡部 唯一 [2012年採用]
WATANABE Yuichi

2016年 財務省主税局総務課兼調査課 係長
2017年 財務省主税局税制第三課 係長
2018年 東海財務局岐阜財務事務所 管財課長
2019年 留学
(英・ロンドン・ビジネス・スクール、
英・ケンブリッジ大学)
2021年 現職

留学(英・ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス)

Busy as a beaver!



荻島 史哉 [2016年採用]
OGISHIMA Fumiya

2018年 理財局国有財産企画課政府出資室
係長
2019年 近畿財務局理財部 金融証券検査官
2020年 財務省国際局開発政策課 係長
2021年 財務省主計局給与共済課 係長
2022年 現職

私は今、London School of Economics and Political Science (LSE)という英国の大学で公共政策学を学んでいます。LSEのマスコットキャラクターはビーバーなのですが、その心はビーバーの如く勤勉であれ、ということだそうです。私は今まさにビーバーさながら勉学に励んでいます。

LSEの公共政策学コースは世界30ヵ国以上から約90名の学生が集まっており多様性に富んでいます。学生の多くが公共部門での職務経験を経て入学しており、彼らから学ぶことも多々あります。

授業では、経済学や統計学の基礎のほか、政治学やパブリックマネジメントについても学んでいます。例えば、ある授業では連邦国家と単一国家におけるコロナ対応の違いについて議論する、というものがありました。また、講義の一環として、英国の公会計委員会（PAC）を傍聴し、その内容を要約・評価してプレゼンする、というものもありました。授業で学ぶ理論が自分の職務経験と結びつく瞬間もあり学びがいろいろあります。

財務局総合職は、身の回りの変化を前向きに捉え楽しめる方にお勧めです。私自身も財務本省、財務局での勤務に加え海外留学と、学生の頃からは想像もつかない環境に身を置いています。いつか皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

WORK LIFE BALANCE

～働き方改革に取り組む職員の声～

職員が仕事と子育て・介護等を両立し、それぞれに応じたワークライフバランスを確保するために、様々な両立支援の制度が用意されています。財務局では、「財務局女性職員活躍とワークライフバランス推進のための取組計画」に基づき、これらの制度を利用しやすい職場環境の整備に努めています。

もちろん、こうした制度は女性職員だけでなく、男性職員も利用することができ、認知度、取得率ともに格段に上昇しています。

また、最近ではテレワークやフレックスタイム制の利用者も増加していて、更にワークライフバランスに配慮した環境の整備が進んでいます。

出産のときには

女性職員

- 産前休暇(6週間)
- 産後休暇(8週間)

男性職員

- 配偶者出産休暇(2日以内)
- 育児参加のための休暇(5日以内)

育児のために

- 育児休業(子が3歳に達するまで取得可)
- 超過勤務の免除(子が3歳に達するまで、超過勤務を免除する)
- 育児短時間勤務、育児時間(子が小学校就学の始期に達するまで取得可)

子育て・介護等のために

- 早出遅出勤務、休憩時間の短縮(一定の要件を満たす子育て・介護で利用可)
- 子の看護休暇、短期介護休暇(対象者1人につき年5日、最大10日)
- 介護休暇(6か月以内)

仕事と子育てに奮闘中の職員に聞いてみました。

Interview. 1

育休中、職場を離れて考えること

私は、現在1歳になる娘がおり、育児休業を取得しています。

小さな体で産まれてきた娘でしたが、今ではすっかり大きくなり、充実した日々を過ごしています。

娘が生まれるまでは、担当する業務にやりがいや楽しさを感じながら、時には残業もしつつ、腰を据えて物事に取り組むタイプでした。

しかし、復帰後は子育てと仕事の両立を図るべく、より効率的な働き方を模索する必要があるため、職場主催の働く女性のためのセミナーに参加したり、同じ状況にあった職場の先輩や人事に働き方の相談をしたりと復帰後のキャリアイメージを徐々に固めていっています。

霞が関というと、業務優先というイメー

ジが先行するかもしれませんが、近年、持続可能な働き方が推奨される中で、柔軟なキャリアパスの形成に取り組むことも可能となっています。

これまで頑張ってこられた先輩方の存在は心強く、職場の方々の助けも借りながら、夫婦でしっかり頑張っていくと共に、今後は後輩達のサポートにも繋がってきたいと考えています。

どのような働き方やライフプランであっても、困難や予期せぬ出来事はあるかと思いますが、それでもその困難を乗り越えるだけの価値があり、面白く、やりがいのある仕事が財務省財務局にはあると感じています。育児休暇からの復帰後には、是非、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

Interview. 2

キャリアも家庭も、両方とも大切にしたい!という皆さんへ

10年以上頑張ってきた仕事を辞めるのはもったいない、という理由で始めた両立生活ですが、様々な葛藤や困難もありつつ、最近では、仕事を続けることにして良かったと言えるようになってきました。

これは、ひとえに財務局総合職の霞が関(財務省・金融庁)と全国の財務局の双方で勤務するという特色と、「働き方改革」の急速な進展、そして夫や職場の上司・同僚の理解・協力によるものです。

キャリアの点では、長男妊娠後、過去の業務経験(証券監督、市場制度企画)を活かすことができ、専門性も高めることができる財務局のポストに異動の上、復帰後も、子供の成長に応じて保育時間・

育児時間制度などを活用し、親子とも両立生活に慣れてから財務省に異動することができました。その後も、金融関係の業務を中心に、財務省と財務局を数年ごとに行き来し、制度の企画・立案と現場の実務双方に関わらせていただいております。このバランス自体が自分の国家公務員としての強みとなりつつあります。

両立という点では、「働き方改革」の進展により、テレワークやオンライン会議、フレックス制度など、育児・介護の有無や男女の別に関わらず、勤務時間や場所の選択がしやすくなり、職員の意識も、皆が職場にいないと仕事が進まないという状況ではなくなりつつあります。この結

果、職場や夫の理解と協力の下、多忙な時は夫に保育園のお迎えをお願いしつつ仕事をし、平時は原則定時退庁の上で、子供の勉強時間の合間に職場メールを確認する日々です。また、急な重要案件が入らなければ、平日の運動会・発表会なども夫婦で参加しています。

育児は業務上制約となりがちですが、育児経験で視野やネットワークが広がったことで、より国民目線に立った政策の立案・執行、職員の多様性を勘案したマネジメントができるようになりました。将来、子供達に「ママが働いていてよかった」と言ってもらえるよう、引き続き頑張りたいと思います。

財務省国際局 資金移転対策室長

高木 悠子 [1999年採用]
TAKAGI Yuko

2016年 近畿財務局理財部 特別金融証券検査官
2017年 近畿財務局理財部 金融調整官
2018年 近畿財務局総務部 総務課長
2020年 関東財務局理財部 金融監督官
2021年 現職



金融庁公認会計士・監査審査会事務局
総務試験課長

繁本 賢也 [1995年採用]
SHIGEMOTO Kenya

2015年 金融庁監督局保険課 総括課長補佐
2016年 独立行政法人造幣局総務部 総務課長
2019年 独立行政法人造幣局総務部 次長
2020年 金融庁企画市場局市場課 市場業務監理官
2022年 現職

夫から一言

妻との育児も10年になります。男性育休も当り前になった昨今とは異なり、我が家の育児は妻の存在感が圧倒的。それでも、保育園や習い事への送迎を分担し、妻が忙しい時には夕食、風呂、勉強、寝かしつけ等をしています。更には、バトル好きな子供達の対戦相手等、お父さんならではの役割も。

妻のキャリアや能力・意欲を踏まえれば、出産をきっかけに妻(あるいは私)が第一線から退くという選択肢は考えられないものでした。ただし、一方が単身赴任、あるいは常時深夜超勤が必要なポジションに配置されれば、結局、他方は定時退庁が可能なポストで

働くしかなくなります。

こうした中、夫婦同時での大阪転勤をはじめとする人事上の配慮、無制限に働くことを当然とする霞が関の意識の変化、育児に伴う時間的制約への理解が深い上司・同僚の存在等により、家族全体として仕事と育児をしっかり両立できたと思います。現在は、夫婦同時に本省の管理職を務めていますが、これも10年前にはイメージしていませんでした。

長期間に及ぶ職業人生の中では、育児だけでなく、本人・家族の健康問題や介護等、様々な制約が生じることがあります。様々な場所で働く機会があり、それぞれの事情と希望に応じた働き方の工夫が可能な点も財務局総合職の魅力の一つです。

INTERVIEW

～1年生職員インタビュー～



令和4年度入省の1年生職員から話を聞いてみました。

■入局を決めた理由は何ですか？

立花:私は、就職活動をするなかで、「国のために働きたい」「社会的課題にアプローチしたい」という思いを大切にしていました。財務局総合職では、政策の企画立案を担う霞が関、政策を執行する財務局、さらには海外といった幅広いフィールドで経験を積むことができ、多様な立場・角度から国の政策に携わることができるという点に魅力を感じ、入局を決めました。

望月:職業選択にあたって、多くの人々に貢

献でき、専門性を磨くことができる仕事をしたいと考えていました。また、自分自身が地方出身であり、都市圏との格差を肌で感じていたため、地方の視点を国の政策に活かしたいという思いから財政・金融という軸と現場の視点を併せ持つ財務局総合職は非常に魅力的でした。さらに官庁訪問の際に面接いただいた職員の方々が非常に温かく、一緒に働きたいと思ったのも入局の決め手です。

■現在の業務内容や職場の雰囲気について教えてください。

小山:大臣官房総合政策課は、他省庁からの依頼を財務省内の担当部局に繋いだり、逆に財務省内の意見を他省庁に伝えたり、「財務省の窓口」のような役割をしています。また、新しい資本主義実現会議やGX実行会議、経済財政諮問会議などさまざまな会議における財務省内の取りまとめも行っているため、政府が主眼としている政策と密接に関わる業務が多いと感じます。配属されている職員の年齢が若く、活気のある課です。

藤田:理財局国有財産企画課は、国有財産行政の総合調整役として、関係各課のとりまとめを行っています。社会課題や地域のニーズを踏まえて、国有財産の最適利用を検討する際には、各府省庁や全国の財務局とも連携が必要となりますが、財務局総合職の「国と地域をつなぐ」というミッションを強く実感できます。

■これまでの仕事で印象に残っていること、やりがいを感じたこと、また、苦労したことがあれば教えてください。

大迫:主計局法規課では財政会計法規に関するエキスパートとして、法令解釈に関する

照会に対応するため、資料を探索する機会が多くあります。業務を行う中で、法律に関する知識が足りず、苦労することありますが、資料を発見できたときにやりがいを感じます。自分の見つけた資料が説明資料の材料になったり、時には自分が作成した資料がそのまま説明に使われたりすることもあります。

丸山:私が所属する理財局国庫課は、国の資金繰りなど国庫金の管理・運用や、通貨制度の企画・立案、通貨の製造計画の策定、偽造対策等を行っています。特に印象に残っている業務は、造幣局が製造する硬貨の重さが適切であるかなどを試験する製造貨幣大試験に立会人として参加したことです。霞が関において、デスクワークが中心である中、通貨に対する信頼を維持する現場に携わることができたことは大変貴重な経験でした。

■目指すべき将来像について教えてください。

須田:財務局総合職では経験できる業務は多岐にわたります。私が所属する国際局では、国際金融の中で果たす日本の財務省の役割を、日々の業務の中で実感することができます。今後のキャリアパスとしては、霞が関

で、予算・税制や国際金融政策といった政策の企画立案を行い、財務局の勤務では、地域に密着した政策執行に携わりたいと考えています。多様な経験を通じて、マクロ・ミクロ、国内・国外といった俯瞰的な視野を持つ行政官になるのが目標です。

山岸:私が所属する主計局では、目の前の課題を乗り越えるための専門性、予算の全体像や将来世代への持続性を考えるための幅広い知見の両方を磨いていくことが求められます。霞が関、地方、海外等での経験を相互に活かし、その中で、自分の軸・強みとなるフィールドを見つけていくことで、特定の専門分野を持ちつつ他の分野にも幅広い知見を持つ「T型」の行政官へと成長し、財務局の使命である地域課題の解決や日本経済の発展に寄与していきたいと考えています。

■最後に、これから国家公務員、財務局総合職を目指す学生の方へのメッセージをお願いします。

原:多くの職業が存在する中、財務局総合職に関心を持っていただきありがとうございます。財務局総合職は本省庁、地方、海外と活躍のフィールドが多様であるうえ、経済・財

政・金融に関する幅広い分野に関わることができることから、個人の関心のある事項や学んできたことを発揮できる場が必ず存在すると考えています。皆さんには悔いの残らないよう職業選択をしていただき、その結果として共に働くことができれば大変嬉しく思います。

毛利:就職活動中は不安や悩みが尽きないと思いますが、自分の将来について真剣に考える時間はとても貴重です。広い視野を持ち、将来働いている自分をイメージしながら、前向きに、そしてじっくりと考えてみて下さい。説明会に参加し、実際に働いている方から話を聞いてみるのも良いと思います。皆さんには多くの選択肢がありますが、納得のいく道に進むことができることを願い、それが財務局総合職であれば大変嬉しく思います。皆さんと共に働くことを楽しみにしています。

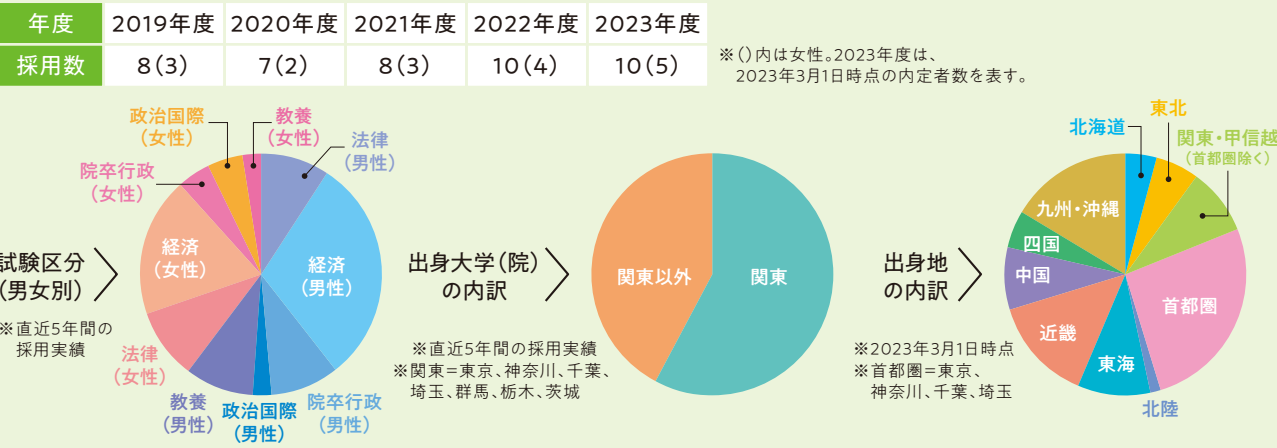


QUESTION & ANSWER ～採用情報ほか～

Q1 これまでの採用実績を教えてください。経済・財政・金融に関する専門知識がなくても採用されますか？

最近5年間では、各年7～10名の職員を採用しています。性別、年齢等を問わず、また特定の大学や学部に限ることなく、人物・能力本位の採用を行っています。大学院修了者や社会人経験者も多数採用しています。

なお、経済・財政・金融に関する専門的な知識を身に付けることは重要ですが、これらの知識は採用後の研修や実務を通して身に付けることができるので、官庁訪問に臨むにあたっては必要ありません。



Q2 日本全国の転勤は多いですか。海外留学や海外勤務のチャンスはありますか。

財務局総合職として採用された場合、1～2年ごとに異動して様々な経験を積むこととなりますが、若手の頃は財務省や金融庁での勤務が中心で、引越しを伴う転勤が多いわけではありません。

一方、ある程度の経験を積んだ後は、各財務局で勤務する機会が多くなる職員もいれば、引き続き財務省や金融庁で勤務する職員もあり、そのキャリアパスはまさに人によって様々です。

また、スキルアップのため国内外の大学院等に留学する機会も用意されているほか、希望すれば、諸外国の大使館や領事館、IMF等の国際機関等において、現地の経済情勢の分析や経済・財政・金融分野の国際交渉等に携わる機会もあります。

PASSION ～人事担当者からのメッセージ～

国と地域の未来を創ろう

人口減少・少子高齢化など社会経済環境が大きく変化する中、新たな課題は地域において先行的に発生することが少なくありません。このため、今後、地域の状況や課題を把握し対応策を考えていくことが、国の政策の在り方を形作っていくといっても過言ではありません。

財務局総合職の職員は、財務省や金融庁などの本省庁のほか、全国の財務局や海外など幅広いフィールドで活躍して、経験を積んでいきます。その中では、国の政策立案の「現場」である霞が関で法令改正などの制度やルールの企画立案に携わる一方で、財務局がある各地域の「現場」で現地の把握や施策の執行に携わることで、財務局総合職の職員は、「国と地域をつなぐ」役割を果たすことが大きな使命となります。

このように、幅広い経験に基づく知見や、国・地方の双方に貢献する高い志を持って、国の政策立案や地域での施策の執行を担っていくのが、財務局総合職のキャリアの特徴です。

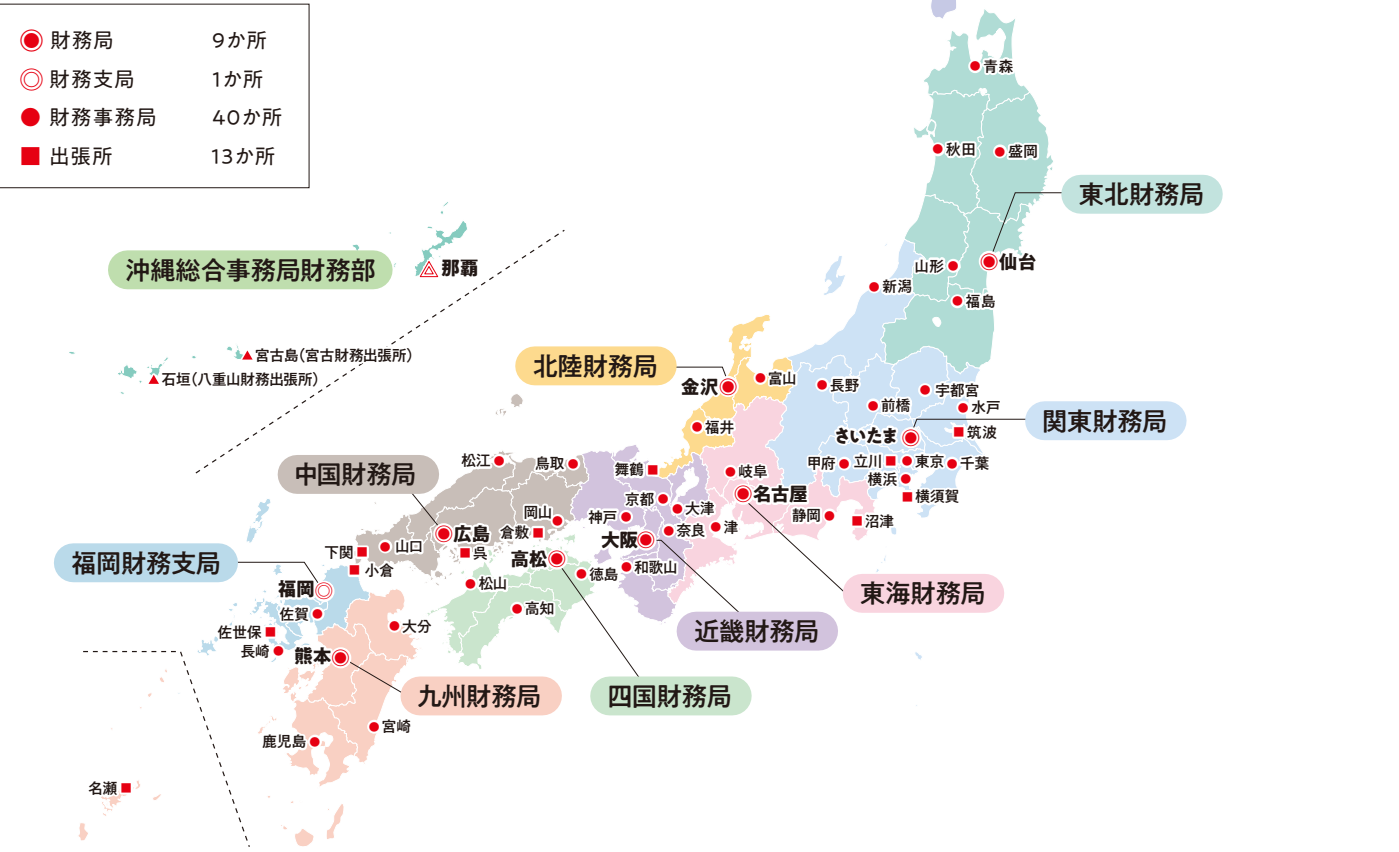
財政や金融などに関する政策を通じて、国と地域の課題解決に挑んでいきたいという強い意志と大きなビジョンを持った方、

あなたの挑戦を心からお待ちしています。志高き皆さんとともに働けることを楽しみにしています。



NETWORK ～財務局のネットワーク～

財務局は財務省の総合出先機関として、都道府県単位のネットワークを構築しています。



ORGANIZATION ～財務局の組織と業務～

総務部	● 地域経済の調査 ● 広報・広聴 ● 地域連携・地方創生支援
管財部	● 国有財産の有効活用 ● 国有地の売却 ● 国の宿舍・庁舎の最適利用の推進
理財部	● 予算執行調査 ● 地方公共団体への資金貸付 ● 災害査定の立会 ● 地域金融機関の検査・監督等 ● 金融商品取引業者等の監督等
証券取引等監視官	● 証券取引等の監視

※各財務局により組織構造は若干の相違があります。